

一般会計款別歳入歳出決算額

一般会計の決算は、歳入総額7,708,366千円、歳出総額7,308,304千円となり、歳入歳出差引額では、400,062千円となっています。翌年度へ繰越すべき財源である114,910千円を差し引いた実質収支額は、285,152千円の黒字となっています。

歳入

款	28年度		27年度		対前年度比 (A)/(B)×100 %
	決算額(A) 千円	構成比 %	決算額(A) 千円	構成比 %	
1 町税	3,166,631	41.1	3,074,982	41.0	103.0
2 地方譲与税	58,767	0.8	58,885	0.8	99.8
3 利子割交付金	3,105	0.0	7,474	0.1	41.5
4 配当割交付金	22,484	0.3	32,580	0.4	69.0
5 株式等譲渡所得割交付金	13,952	0.2	31,754	0.4	43.9
6 地方消費税交付金	357,634	4.6	391,019	5.2	91.5
8 自動車取得税交付金	9,448	0.1	8,258	0.1	114.4
9 地方特例交付金	15,558	0.2	14,487	0.2	107.4
10 地方交付税	888,456	11.5	1,017,094	13.6	87.4
11 交通安全対策特別交付金	4,317	0.1	4,552	0.1	94.8
12 分担金及び負担金	172,348	2.2	172,356	2.3	100.0
13 使用料及び手数料	85,334	1.1	91,598	1.2	93.2
14 国庫支出金	932,769	12.1	959,622	12.8	97.2
15 県支出金	518,685	6.7	508,187	6.8	102.1
16 財産収入	26,893	0.4	35,907	0.5	74.9
17 寄附金	1,855	0.0	942	0.0	196.9
18 繰入金	316,750	4.1	317,091	4.2	99.9
19 繰越金	544,576	7.1	260,317	3.5	209.2
20 諸収入	116,304	1.5	128,982	1.7	90.2
21 町債	452,500	5.9	384,200	5.1	117.8
合 計	7,708,366	100.0	7,500,287	100.0	102.8

歳出(目的別)

款	28年度		27年度		対前年度比 (A)/(B)×100 %
	決算額(A) 千円	構成比 %	決算額(A) 千円	構成比 %	
1 議会費	79,316	1.1	91,638	1.3	86.6
2 総務費	631,937	8.7	632,523	9.1	99.9
3 民生費	2,764,766	37.8	2,613,673	37.6	105.8
4 衛生費	696,273	9.5	562,611	8.1	123.8
6 農林水産業費	34,645	0.5	36,973	0.5	93.7
7 商工費	120,987	1.7	166,548	2.4	72.6
8 土木費	626,724	8.6	549,551	7.9	114.0
9 消防費	481,799	6.6	395,326	5.7	121.9
10 教育費	871,948	11.9	874,998	12.6	99.7
12 公債費	580,685	7.9	563,915	8.1	103.0
13 諸支出金	419,224	5.7	467,956	6.7	89.6
14 予備費	0	0.0	0	0.0	0.0
合 計	7,308,304	100.0	6,955,712	100.0	105.1

※町民税の内「都市計画税」は、総合的なまちづくりを行うため都市計画事業(下水道事業)に要する費用の一部として活用されています。

平成28年度一般会計における主な取り組み

総務費

◆公会計財務諸表作成更新・公共施設等総合管理計画策定業務 7,082千円

公会計財務諸表「統一モデル」への変更に伴う固定資産台帳の整備及び公共施設等総合管理計画策定のため平成27年度から3年契約をしており、平成28年度には公共施設等総合管理計画の策定を行いました。

◆基幹系サーバー等リプレースリース 2,640千円

北島町が使用している基幹系サーバーのうち、OSがサポート期限を迎える端末及び老朽化により更新時期を迎えた端末の入替と整備を行いました。

◆参議院議員通常選挙 7,710千円

平成28年7月10日投開票日に向け、県選管と連携しながら諸準備を進め、適正に選挙事務を執行しました。(当日有権者数 18,700人)

民生費

◆北島町厚生福祉センター耐震補強工事 9,093千円

北島町厚生福祉センターの耐震補強工事を実施しました。

◆福祉手当の支給 4,920千円

障がい者や母子家庭の方などに福祉手当を支給し、福祉の増進を図りました。

◆北島町障がい者計画策定業務 1,620千円

障害者基本法に基づき、平成29年度より実施する障がい者計画の策定をするため、前年度に行った障がい者本人などの意向やニーズと一般住民の意識調査の結果を基に課題を確認して今後7年間の町の取り組みを計画書として作成しました。

◆重度心身障害者等医療費助成事業 48,752千円

重度心身障がい者の健康の維持や生活の安定に寄与するため、医療費の助成を実施しました。

◆障害者自立支援給付費 405,681千円

障がい者及び障がい児の福祉の増進を図るため、有する能力及び適正に応じ、自立した生活を営むことができるよう、必要な障がい福祉サービスに係る給付を行います。

した。

◆臨時福祉給付金の支給 **66,213千円**

消費税の引き上げに伴い、住民税非課税者（課税者の被扶養者及び生活保護受給者等を除く）を対象に1人3千円の給付及び経済政策の波及効果の配分として高齢者、障害・遺族年金受給者に1人3万円の給付を行いました。

◆北村西老人憩の家耐震改修等工事 **7,271千円**

北村西老人憩の家耐震改修等工事を実施しました。

◆敬老祝金の支給 **3,314千円**

町内に在住の満年齢77歳・88歳・99歳・100歳以上の高齢者に対し敬老祝金を支給し、長年社会に貢献された方々の長寿をお祝いしました。

◆児童手当の支給 **426,460千円**

中学校修了前までの児童を養育している方に、家庭における生活の安定と児童の健全な育成のために子ども手当を支給しました。

◆子どもはぐくみ医療費助成事業 **113,269千円**

子育て世帯の負担軽減を図るために、中学校3年生までの医療費の助成を実施しました。

◆乳幼児の保育 **447,993千円**

町立保育所1施設と私立保育所5施設において、保護者の就労などの理由で保育に欠ける0歳から5歳児までの乳幼児の保育を行いました。

衛生費

◆救急医療対策事業 **5,399千円**

夜間・休日などの救急医療体制を整備し、住民の安全・安心を確保するため、在宅当番医制事業・病院群輪番制病院運営事業の各事業に対して経費の一部を負担しています。

◆予防事業 **79,324千円**

各種がん検診、予防接種、胃の健康度検査などの費用の助成を実施しました。

◆ごみ減量化補助事業 **41千円**

生ごみの循環型社会推進のため、電気式処理機・コンポスト容器などの設置補助を

行い、生ごみの堆肥化を推進しました。

◆緑のカーテン化事業 **377千円**

夏場の電気使用量を抑え、地球温暖化防止を図るため、ゴーヤ・ひょうたん苗を無料配付し、緑のカーテンコンテストも開催した。また町施設にも植え付け、緑のカーテン化を実施しました。

◆北島町住宅用太陽光発電システム設置費補助事業 **1,729千円**

クリーンエネルギーの利用を促進し、地球温暖化の防止を図るため、住宅用太陽光発電システムを設置する者に対し、1KW当たり2.5万円（上限4KW、10万円）の補助を行いました。

◆空き家実態調査及びシステム導入事業 **4,169千円**

空き家住宅の実態把握調査（町内全域の空き家件数のほか物件の概要、老朽危険度など）を行い、情報をデータベース化することで、システム管理できるようにしました。

◆清掃センターごみ焼却施設補修工事 **29,768千円**

策定した5ヶ年計画に基づき、2号ガス冷却室耐火物宇補修および飛灰搬送コンベア補修等を実施し能力の維持に努めています。

◆浄化槽設置整備事業 **6,226千円**

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽（10人槽以下）を設置される方に補助金を交付しました。

◆クリーンセンター主要機器補修工事 **18,036千円**

し渣コンベアケーシング交換（脱水機室側）、沈殿槽汚泥掻寄機、オゾン発生装置、遠心分離機、分離液配管の整備を行い、凝集槽pH計を水ジェット洗浄付のものに交換しました。

◆下水道処理施設補修工事 **15,417千円**

スクリーンクリート、返送汚泥ポンプ(A)整備・部品交換、放流槽蓋補修、曝気槽内配管撤去、電気設備（高圧受変電、制御盤）改修、定量ポンプ電流計設置を実施するとともに、水質汚濁負荷量演算器・記録計更新及び前処理施設天井の防錆、モルタル補修、屋上防水シート取替を行いました。

商工費

◆工場設置奨励事業 82,205千円

工場を新設又は増設した2企業に対して、北島町工場設置奨励条例に基づき奨励金等を交付し、産業の振興を図りました。

◆住宅リフォーム補助事業 5,420千円

町内施工事業者を利用して住宅リフォーム工事を行う場合に対して上限20万円の補助を行い、町民の住環境向上と商工産業活性化を図りました。

◆チューリップフェア 3,372千円

町民のふれあいの場や北島町の県内外への発信拠点として、チューリップフェアを開催、町内外から多数の来園者がありました。また「お任せコーナー」を設け、植付けから球根の掘り取りまで、住民との協働作業推進にも取り組みました。

◆花づくり協働事業 380千円

町民との協働で、公共用地や休耕田などを利用した花づくり活動を実施し、四季を通して花のあるまちづくりの推進を図りました。(8ヶ所 延べ約10,186㎡)

◆菊苗配付と菊花展 1,095千円

町花である菊の苗を6月に配付し、10月には小学生、町民、花と盆栽の会員などの作品を募り菊花展を開催し、花のあるまちづくりの活動を実施しました。またCATVとタイアップして生育から展示まで一連作業の情報発信を行いました。

◆清掃センター外壁広報塗装工事 1,056千円

スマートインターチェンジから来町してこられた方を歓迎するため、町のメインキャラクターである「チュリ子」を清掃センター外壁に塗装する工事を行いました。

土木費

◆橋梁長寿命化修繕工事 36,024千円

町が管理している橋梁の長寿命化を図るために策定した「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき修繕工事等を行いました。また、鳴門市との共同管理となっている共栄橋の長寿命化を図るため修繕工事を行いました。

◆都市再生整備計画事業 89,035千円

台風時等の浸水被害の解消に向け、鍋川排水機場に新たに電動ポンプ2基の設置を行いました。

消防費

◆避難所緊急安全診断業務 3,001千円

大規模震災時における避難所の安全性の確保を推進するため、避難所における非構造部材（天井・照明等）の安全性の調査を行いました。

◆同報系防災行政無線デジタル化再整備工事 38,000千円

アナログ同報系防災行政無線のデジタル化を図るための工事を開始しました。総事業予定額は95,148千円であり、残額は平成29年度に明許繰越しています。

◆災害用マンホールトイレ整備事業 11,791千円

避難所において、「快適なトイレ環境」の確保を目的として、災害時用のマンホールトイレを設置するための整備を行いました。

◆木造住宅耐震対策事業 14,660千円

予測される大地震に備え、その被害をできるだけ少なくするための対策として、木造住宅の耐震診断を平成16年度から開始しています。今年度は59戸の耐震診断を実施しました。また耐震診断を受けた住宅で、診断の結果、危険（倒壊または大破壊の可能性あり）と判断された住宅について今年度は3戸について改修費用の一部を補助しました。加えて、10戸の簡易改修補助、2戸の除却補助を行いました。

教育費

◆北島小学校防音機能復旧工事 96,604千円

防衛省の補助事業として個別換気、空調及び受電設備の津波対策整備工事を行いました。

◆北島南小学校講堂改修工事 34,560千円

文部科学省補助事業として講堂の吊り天井の改修を行い、教育環境の安全化を向上させました。

◆北島北小学校受電設備更新工事 17,835千円

設置後約40年となる受電設備の更新及び津波対策の工事を行いました。

◆国際交流研修事業 4,077千円

北島町内の中学生14名を学校関係者及び事務局が引率し、カナダのパノラマ・リッジ・セカンダリー校と交流、現地にてホームステイを行いました。訪問校での授業体験など異文化体験することができました。

◆北島町史続編編纂事業 5,205千円

既刊町史以降（昭和50年～平成25年）の町政の変遷を体系的にまとめ、その足跡を明らかにするため、平成27年度から3年間で編纂を計画し、平成28年度は資料収集、原稿作成を行いました。

◆図書館図書等購入事業 4,655千円

書籍資料と映像音響資料を購入し、図書館機能の一層の充実化に努めました。書籍は855点、視聴覚資料は85点の増加となりました。

◆図書館講演会事業 170千円

平成29年2月20日に詩人・エッセイストの四方田犬彦氏の講演会「白土三平の作品世界」を開催し好評を博しました。県内外から約200名が集まり、充実した取り組みとなりました。

◆図書館監視カメラ設置工事 2,376千円

図書館・創世ホールの防犯のために出入り口等に監視カメラを設置しました。

◆北島町クリーンテニスコート補修工事 4,074千円

テニスコート設置時から30年以上が経過し、コートの劣化が著しいため補修工事を行いました。